

式 辞

校庭の木々のつぼみに春の息吹が感じられる今日の佳き日、ここに令和元年度千葉県立沼南高柳高等学校卒業証書授与式を挙行できますことはこの上ない喜びであります。

さて本日、この晴れの舞台を迎えた二百二十五名の皆さん、卒業おめでとうございます。教職員一同、皆さんの卒業を心より祝福いたします。この卒業証書を手にするまでの三年間の様々な場面で、一人ひとりがしっかりと日々を積み上げてきた成果がこの卒業式です。この三か年の皆さんの頑張りと努力を心よりたたえます。

皆さんは本校での学校生活を終えて、次の人生に向かって出発していきます。本日は卒業の日であると同時に、実社会や上級学校という新たな世界への門出の日でもあります。

私たちが生きている現代は、科学技術の発展により、その生活の利便性が向上する一方で、情報化・国際化による競争が激化するなど、変化の激しい時代でもあります。今回、新型コロナウイルスの流行により、この卒業式の在り方も変更を余儀なくされるなど、私たちは自らの体験として国際化社会の現実を見ています。様々な変化に応じて、これからも私たちは知恵を絞り、協力して問題の解決にあたらなければなりません。

この変化の時代に暮らす私たちは、今後も多様な課題解

決の方法を求め、学び続けることが必要です。小学校に入学して以来の十二年間、皆さんは人としての在り方を学び、知識や技能、思考力など様々な能力を磨いてきました。しかし道はまだ半ばです。人生百年時代とも言われている若い世代にとって、学び続けることが良き将来への秘訣であります。どうか、本日を一つの節目として、今後も幅広い視点で学び、その将来を切り開いていってください。

およそ、人が生きていくこと、それは必ずしも順調で平穏な日々の連続であるとはいえません。長い人生では、時に成功があり、時に失敗があります。しかし失敗を過度に恐れないでください。失敗は自分を成長させる有効な機会でもあります。一時の成功に浮かれ人生の誤りをする人がいて、失敗を教訓として自らの心や能力を高め、人生を豊かに過ごしていく人もいます。これが人の世です。成功におごることなく、失敗に悲観することなく、焦らず、冷静に、柔軟な生き方を試みていってください。

豊かな水辺と大地に恵まれたこの沼南高柳の地で培われた力のもと、皆さんの将来は希望に向かって開かれています。十代の後半というまさにこれから心身の更に充実するとき、未来を拓く皆さんは、私たち大人の希望であります。これからも家族や友人をはじめとする様々な方々と協力し合い、この変化の激しい競争の時代であるからこそ、ともに支え合いながら、心豊かな日々を過ごしていってください。

最後になりますが、保護者の皆様にお祝いと御礼を申し上げます。お子様の御卒業、誠におめでとうございます。縁がありまして沼南高柳高等学校に入学して以来、本校の教育活動に深い御理解と御協力賜りましたことに、深く御礼を申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、これからは、皆さん一人ひとりの新たな生活が始まります。社会は必ず皆さんの力と活躍を必要としています。どうか健康に留意され、本校で過ごしたこの三年間の高校生活を忘れることなく、今後またゆまぬ努力と前進を続けてください。

皆さんの前途が洋々たるものであることを信じ、そのご多幸を心より祈念し、式辞といたします。

令和二年三月七日

千葉県立沼南高柳高等学校 校長

中 村 孝 彦